

現代韓国演劇上演 — 国際共同制作



普遍的劇団

名取事務所・보편적극단 共同制作

# 四番目の人

-네 번째 사람

作 이보람(イ・ボラム) 演出 生田みゆき


ドラマトウルク・翻訳 沈池娟 (シム・ヂヨン)

出演 赤松怜音、鬼頭典子、石井英明、小泉将臣、西山聖了

2026年6月19日(金)～28日(日)  
下北沢・「劇」小劇場

主催：名取事務所 Theatre Office NATORI

TEL&FAX : 03-3428-8355 | MAIL : natoticket@thntr.net / thntr123@ybb.ne.jp

助成：  文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））  
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

# 四番目の人

17年前、検事の執務室。強盗致死事件の犯人としてのチェピルと、自分が真犯人だと主張する女性。

検事の高圧的な態度に怯えたチェピルは、「自分が犯人だ」と言ってしまう。

時は流れ、17年後の現在。その事件の担当検事だった男は、娘のウンジが殺人の容疑で拘留所に収監されたことを知る。

拘留所に訪ねてきた父にウンジは、繰り返しある質問を投げかける。しかし、父は一切答えない。

再び時は戻り、17年前。自首した女性は検事の執務室からの帰宅後、自分の代わりに濡れ衣を着せられ、刑務所に入った

チェピルを思い、街中に貼り紙を貼って彼の冤罪を知らせる活動を始める。一方、チェピルは自分の無罪を主張し、

自首してきた女性をもう一度取り調べしてほしい、と検事宛てに手紙を書き続けていた。

17 years ago, in a prosecutor's office: A man named Jae-pil, suspected of robbery-murder buckles under the prosecutor's intense pressure and confesses, "I did it." Meanwhile, a woman appears, insisting "I am the real culprit."

17 years later: The prosecutor from that case learns that his own daughter, Eunji, has been detained on murder charges. During a visit, Eunji repeatedly asks her father the same question—but he refuses to answer.

Back to 17 years earlier: After leaving the prosecutor's office, the woman who turned herself in thinks of Jae-pil, who was wrongly convicted and imprisoned in her place. She begins posting notices around the city to proclaim his innocence. Meanwhile, imprisoned Jae-pil keeps writing letters to the prosecutor, demanding a re-investigation of the woman who confessed.

17년 전 검사실, 강도 살인 사건의 범인으로 수감 중인 채필과 자신이 진범이라고 주장하는 한 여성이 마주하고 있다. 고압적 태도를 보이는 검사 앞에서 겁에 질려 '자신이 범인'이라고 말하는 채필.

17년이 지난 현재, 해당 사건을 담당했던 검사는 자신의 딸 Eunji가 살인사건 용의자로 구치소에 수감된 사실을 알게 된다. 구치소를 방문한 아버지에게 Eunji는 계속 질문을 던지지만, 대답할 마음이 없는 아버지.

17년 전, 자수를 위해 검사실을 찾았던 여성은 귀가하라는 지시에 발길을 돌렸지만, 이후 거리로 나가 자신을 대신해 죄를 뒤집어쓴 채필의 무죄를 알리기 위해 노력한다. 검사실에서 여성을 마주한 이후 채필은 자신이 무죄라며 그 여성을 다시 한번 조사해 달라고 검사에게 거듭 편지를 보내고 있었다.



赤松怜音  
(有限会社ニュース)



鬼頭典子  
(文学座)



石井英明  
(演劇集団 円)



小泉将臣  
(劇団俳優座)



西山聖了  
(名取事務所)

## ▶公演日程



AT:アフタートーク | PT:プレトーク | BT:バックステージツアー  
事前舞台説明会: 23日(火) 19:00 / 27日(土) 14:00

BT・事前舞台説明会は要事前予約 | 詳細は決まり次第 HP 等で発表いたします。

## ▶チケット発売開始 4月20日(月) 各種割引チケット・ギフトチケットは名取事務所のみで取り扱い・枚数限定

### ◎入場料(全席指定)

前売 5,000円  
当日 5,500円  
シニア割引 (70歳以上) 4,000円  
障がい者割引  
学生割引 2,500円  
高校生以下 500円  
ギフトチケット 3,000円

### ◎各種プレイガイド

名取事務所 (Corich)  
<https://ticket.corich.jp/apply/448598/>  
<カンフェティ> (WEB予約のみ・電話受付はしていません)  
<http://confetti-web.com/@yonban>



障がい者割引: 介助者1名無料  
未就学児のご入場はお断りしております



ギフトチケットは世田谷区社会福祉協議会を通して贈る、ひきこもり経験者の方へのチケットプレゼントです。社会と触れ合う場所になることを願っております。

### ▶チケット代金振込先

(有)名取事務所  
●郵便振替 口座番号 00120-4-182879  
●銀行振込口座 三菱 UFJ 銀行 押上駅前支店 (普) 0005787

## ▶スタッフ

美術=정승준(チョン・スンジュン)、杉山至 | 照明=桜井真澄 | 音響=藤平美保子  
衣裳=김진복(キム・ジンボク)、生田志織 | 演出助手=井上裕朗  
舞台監督=大島健司 | ドラマトゥルク・翻訳=沈池娟(シム・チヨン)  
フライヤーデザイン=황가림(ファン・ガリム)、今井優香里  
制作担当=栗原暢隆・佐藤結・鍋嶋大輔 | プロデューサー=名取敏行  
製作=名取事務所

## ▶チケットご購入時の諸注意

チケットのお申し込みはネット又は、メールでのご予約を推奨しております。  
お電話にてご購入の際は、お名前・ご連絡先を必ずお伝え下さい。  
ご不在の場合は折り返しご連絡させていただきます。

## ▶その他諸注意

受付: 開演 45分前より開始 開場: 開演 30分前より  
開演時間を過ぎますとご入場をお断りする場合がございます。  
また、ご案内できましてもご予約・ご購入の券面記載とは別のお座席にご案内する場合がございます。予めご了承ください。

## ▶会場

### 下北沢・「劇」小劇場

〒155-0031  
東京都世田谷区北沢 2-6-6  
TEL: 03-3466-0020

下北沢駅小田急線東口改札・  
京王井の頭線中央口改札より  
徒歩 5分



## ▶協力

東京舞台企画 | NPO 舞台 21 | NPO グローバルプランナーズ | オフィス K2 | 劇団俳優座 | 文学座 | 門企画 | 演劇集団 円 | 有限会社ニュース | NPO 文化政策ネットワーク | NPO 法人 SSG | 東京舞台照明 | 山北舞台音響

本事業の鑑賞サポートは、「東京文化戦略 2030」の取組「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」の一環でアーツカウンシル東京が助成しています。

## ▶問合せ

名取事務所  
〒154-0015 世田谷区桜新町 1-15-1 チェリーハイム 201  
TEL&FAX: 03-3428-8355 | MAIL: [natoticket@thntr.net](mailto:natoticket@thntr.net) | WEB: <https://www.nato.jp>